

当社のコロニアル屋根の欠損部の下地処理方法(奥までの割れには非対応となり、状況で葺き替えとなります。)

コロニアルの欠け



欠け部分がシーリング材で補修されています。

除去



ディスクグラインダーでシーリング材を除去します。

除去完了



除去後、清掃します。

形成



欠損部に似せて修復部位を作成します。

養生



下のコロニアルと接着しないように、下側に養生をします。

欠けの接着



エポキシ樹脂を塗りこみます。

塗装パターン



余分な材料を取り除き固着すれば補修完了です。

塗装完了後



塗装完了後になります。